



PressRelease

報道関係 各位

2020 年 8 月 7 日

株式会社 Dai

コーヒー豆の卸売りで世界の課題を解決したい

株式会社坂ノ途中様の導入事例を公開しました！

株式会社 Dai（本社：京都市中京区、代表取締役：木脇 和政）は、BtoB EC・Web 受発注システム「B カート」の導入事例として、「100 年先も続く、農業を」をコンセプトに、農薬・化学肥料不使用の野菜を販売する、株式会社坂ノ途中様(本社：京都市下京区、代表取締役：小野 邦彦 以下、坂ノ途中様)の導入・活用事例を 2020 年 7 月 27 日に公開いたしました。

B カートの導入・活用により、受注画面の充実、生産性向上に成功された事例の紹介となります。

株式会社坂ノ途中様の導入事例はこちら：<https://bcart.jp/uservice/sakanotochu/>



「100 年先も続く、農業を」をコンセプトに、農薬・化学肥料不使用の野菜を一般消費者向けに EC で販売。数種類の旬の野菜を詰め合わせた BOX を定期的に宅配している。

飲食店を含め企業向けの野菜の卸事業も行っており、現状としては、toC 向け事業が中心だが、今後は toB 事業も拡大する方針。

【導入までの経緯】

全国の喫茶店やコーヒー店などへコーヒー豆の卸売りを始めた当初は、コーヒー焙煎豆を「坂ノ途中」のBtoC-ECサイトで販売していたものの、思うように売り上げが伸びせなかったそう。

売り上げを確保できないと現地の支援につながらないと考え、焙煎する前の「生豆」を、喫茶店やコーヒー豆店などの法人向けに卸販売することを決め、2019年に法人向けECサイトを立ち上げ。立ち上げ時は、ウェブサイトで「自家焙煎・コーヒー豆」と検索してヒットした店にダイレクトメール（DM）を送付するなどの営業活動を行っていた。

【導入後の成果】

以前は専門の担当者1人～2人で、在庫管理や受発注、梱包作業をしていたため、かなりの負担が。Bカートを導入した現在では、管理画面の操作が容易だったことに加え、顧客のステータス管理について必要な項目が追加できるといった機能が充実しており、発送ミスが軽減されたとお話頂きました。



【株式会社坂ノ途中】

〒600-8888

京都府京都市下京区西七条八幡町 21

<https://www.on-the-slope.com/>

BtoB サイト：<https://uminomukou.bcart.jp/>

取扱商材：食品

導入目的：受注画面の拡充、生産性向上

従業員数：100 名

B カート：<https://bcart.jp/>

BtoB EC・Web 受発注システムの「B カート」。

BtoB 専用だから、BtoC 向けのショッピングカートシステムでは対応が難しい複雑な取引条件やシステム要件にも対応し、システムのスクラッチ開発・カスタマイズではネックとなる開発コストや納期といったリスクも、クラウド型サービスだから最小限に抑えることができます。



株式会社 Dai

代表取締役：木脇 和政

所在地：京都府京都市中京区西方寺町 160-2

船越メディカルビル 2F

設立：平成 6 年 9 月 1 日

URL：<https://dai.co.jp>

プレスリリースに関するお問い合わせ先

B2B ソリューション Div ： 芦田

メール：info@bcart.jp

サービスに関するお問合せ

B カートサポートセンター

E-mail: support@bcart.jp

TEL: 050-3188-1110